

わたしは逃げるよ! だから家族で決めた避難場所で 会おうね!!



「避難カード」とは

自分自身の情報(名前や住所)、各家族で決めた緊急避難場所や避難所などを記入し、家族で情報を共有するものです。

災害の際、家族と連絡がつかないことは不安を大きくします。万一に備え必要な情報をしっかりと共有し、常に携帯するのが「避難カード」です。



家族会議を開きましょう

避難カードの**必要性が一番高いのは、放課後です**。友達と公園等で遊んでいるとき、家で一人でゲームをしているときに、災害が起きたらどこに避難しますか？

災害が起きたときに**家族が一緒にいるとは限りません**。いざという時のために、年一回は家族で緊急避難場所や避難経路について話し合い、実際に確かめておきましょう。

家族を信じ、率先して避難をしましょう！**わたしは逃げる！**その姿勢が大切です。



●問い合わせ先…和歌山県総務部危機管理局防災企画課

TEL 073-441-2271(直通) FAX 073-422-7652

避難カード(記入例)

避難カード		
ふりがな 名前	わかやま 和歌山	たろう 太郎
住所	和歌山市小松原通1-1	
生年月日	家族 2010年1月1日	3人
緊急連絡先	① 000-000-0000 ② 000-000-0000 ③ 000-000-0000	

地図
津波

避難先

緊急避難場所
① □□小学校
② △△山公園

避難所
□□小学校

風水害

緊急避難場所
① □□小学校
② ○○高等学校

避難所
□□小学校

地震・津波の場合と風水害の場合とそれぞれ書く欄があります。

それぞれに緊急避難場所と避難所がありますので、どこへ逃げるか話し合って、記入しましょう！



まず、「緊急避難場所」をめざしましょう。
状況を見て「避難所」で家族と合流しましょう。

緊急避難場所とは

災害時に危険を避けるために一時的に避難するところです。

和歌山県では、より安全な避難場所をめざすよう全ての緊急避難場所にレベル設定があります。

【緊急避難場所安全レベル(地震・津波)について】(風水害は別に設定あり)

緊急避難場所レベル1(★)……浸水の危険制がある地域で、時間的に「レベル2、3」へ避難する余裕がない場合の緊急避難場所として指定しています。

緊急避難場所レベル2(★★)……「レベル3」へ避難する余裕がないときの緊急避難場所として指定しています。

緊急避難場所レベル3(★★★)…浸水の危険性がない地域で、より標高が高くより離れた安全な場所を指定しています。

避難所とは

学校・公共施設など、災害により家に住めなくなったときに一時的に避難生活をするところです。
(近くの小・中学校が主に指定されています。)

避難先などを調べましょう

緊急避難場所や避難所は、市町村ホームページや県のホームページ「防災わかやま」で確認できます。

市町村から配布されるハザードマップも参考にしてください。

避難カードに関する動画もご覧ください！
和歌山県ホームページで「避難カード」と検索してください。

避難カード 検索

避難先の検索

■和歌山県防災ナビ

災害発生時に的確な避難を行っていただくための防災ポータルアプリです。
避難に役立つ機能を備えています。

[和歌山県防災ナビでできること]

- 避難先検索
- ルートナビ
- AR(拡張現実)の活用
- 防災情報通知

※和歌山県防災ナビアプリは無料でご利用いただけます。
(アプリのダウンロード・ご利用にかかる通信料は、利用者のご負担となります。)



■防災GIS

「防災GIS」は、災害発生時等に役立つ情報を地図上に表示するもので、緊急避難場所やその詳細を確認できます。発災時には、避難勧告等の発令状況や開設済の避難所及び通行規制等の状況をリアルタイムで確認できます。

県ホームページ「防災わかやま」からご利用いただけます。
<http://bousai-portal.pref.wakayama.lg.jp/>